

07j システム開発におけるレビュー・テスト技術の定石

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室
・講師	富士通九州システムズ(FJQS) 井上 龍也氏
・開催月日	H30年07月11日(水)・12日(木)・13日(金)
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)
・受講料(税別)	78,800円
・教材料(税別)	5,000円

2. 対象者

プログラムの設計および開発作業を担当する方。

3. カリキュラムの概要

システム開発において、システム品質を確保するためのレビューとテスト技術について学習します。講義で品質とは何か、レビューの進め方、テスト項目の抽出を学習し、個人演習、グループワークで実際にレビューを行ったり、テスト項目を洗い出したりして、テスト結果の分析評価を行い実践的なスキルを体得していただきます。

4. カリキュラムの詳細 3日間(21時間)

科目	時間	科目の内容
1.ソフトウェアの品質管理	1.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェアの品質問題とその影響 ・ソフトウェアの品質とは ・ソフトウェアの品質管理とは ・プロダクト品質を向上させるレビューとテスト ・開発工程におけるレビューとテスト
2.レビュー技術	2.0	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム開発におけるレビューの概要 ・プログラム開発におけるレビュー作業の概要
3.テスト技術	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・テストの概要 ・テスト設計技法 ・プログラム開発におけるテスト作業
【演習】	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・レビューの演習(ドキュメントのチェック) ・結合テスト項目、システムテストの洗い出し ・発表および講師講評
4.プログラムの品質評価	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの品質評価とは ・評価の手順と観点 ・品質データの分析 ・テストの完了判定 ・評価結果に対する処置
5.レビュー・テスト 実践演習	7.0	<ul style="list-style-type: none"> ・例題システムの概要および与えられた仕様書の確認 ・レビューチェックシートの作成 ・レビュー実施(レビューしたものを講師がレビュー) ・システムテスト仕様書の作成(作成したものを講師がレビュー)
計	21.0Hr	

5. 使用教材

システム開発におけるレビュー・テスト技術の定石(富士通九州システムズ)
FJQS作成レビュー・テスト実践問題集(富士通九州システムズ)

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

1. プログラムの品質を管理するとはどのようなことか理解する。
2. プログラム開発作業におけるレビューをする。
3. プログラムのテストを行うためのテスト項目の抽出をする。
4. テスト結果を評価し、リーダーに対して結果報告をする。

7. レベル

ITSS:ソフトウェア開発プロセス基礎 - [*]ソフトウェア開発プロセス基礎【レベル: 1-2】)

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名